

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



# 緑小だより 7月号

令和4年6月30日(木)

茅ヶ崎市立緑が浜小学校  
校長 柴田 貴行

## ○活動再開に向けて

今年度、緑が浜小学校では、プールでの学習を再開いたしました。職員や5・6年生による清掃を経て、6月上旬から使用可能となりましたが、気温が冷え込み、結果として6月20日からのスタートとなりました。プールの中での学習中だけでなく、プールサイドでの待機時や更衣の際に密になることが危険とされていますので、順を追ってこれからのプールでの学習の仕方を伝えて、学習にこぎつけました。

4年生以上は、コロナ禍以前の学校でのプールでの学習を経験していますので、「これからはここが変わります」という学習ですが、3年生以下の児童は、学校でのプールでの学習自体が初めてとなります。学校のプールには、安全のために気温等の基準があることを初めて知った児童たちもあり、自分たちより上の学年の児童たちもプールでの学習が実施できなかったことで、「基準のために入れない」ことを納得する場面もみられました。

また、児童には連絡済みですが、現在のオミクロン株対応のガイドラインと茅ヶ崎市の感染レベルが1になったことで、①放課後の校庭開放(夏季は17:00まで、10月からは16:30まで。校舎内には入れません。体育館はプラザ開催のためプラザカードが必要です。)と、②図書室から借りた本の自宅への持ち帰りを再開しています。②につきましては、本を自宅に持ち帰っている間にお子様が体調不良になった場合は、貸出期限を過ぎていたとしても学校には本を届けずに、お子様が再登校できるようになった時点での返却をお願いいたします。

## ○防災について

6月3日の引き取り下校訓練にご協力いただきありがとうございました。コロナ対策の人数制限の関係で、モール下でお待ちいただきましたが、保護者の皆様のご協力で万一の場合の児童の下校方法について、児童に学ばせるとともに、入れ替わりのある職員にとっても訓練の場とすることができました。

また、6月上旬には茅ヶ崎市役所防災対策課職員が来校し、学校近隣自治会の防災担当の方と学校側と「災害対策地区防災拠点打合せ」を行い、学校が避難所になった場合の打ち合わせ(感染症が疑われる方と一般の方との動線を分けた避難所の運営、防災用具の使い方等について)を実施いたしました。

万一の災害発生時には、学校の教職員は児童の安全確保と授業再開優先で活動します。避難所運営は市の配備員さんや地域の代表の方々で行う「避難所運営本部」が中心となって運営されていきます。

また、昨年度もお知らせしましたが、災害時に本校も含めた市内それぞれの施設が避難所として開設されているか、混雑状況はどうかをスマートフォン等で知ることのできる配信サービスの紹介が改めてありました。右のQRコードを読み取り、保存することをおすすめします。

◇VACAN(バカン):詳しくは茅ヶ崎市役所 HP をご参照ください。➡



## ○P. G. T. ボランティアの皆様ありがとうございます

P. G. T. の皆様により、正門外側の西側の花壇を整備していただきました。あわせて、児童の学習用として、海浜植物3点を正門内側西の桜の木周辺に置いていただきました。また、通学路点検にもご協力をいただき実施させていただきました。ありがとうございました。

## ○緑っ子アートを開催しました。

今年度も縦割り交流会（異学年交流）として「緑っ子アート」を実施しました。

3学年ずつの縦割りグループでの交流です。換気、エアコンの送風、扇風機も使用し、グループ間の距離をあけ、道具は共用しない等の配慮をして実施しました。児童代表による「緑っ子委員会」が企画の検討を行い、顔合わせから始まり、昼休みの縦割り外遊びを経て、緑っ子アートの当日を迎えました。

今回は「みどりんの夢」と題して、緑が浜小学校のキャラクターである「みどりん」を登場させて、「みどりん」にとっての将来の夢、または「みどりん」が眠っている間にみる夢、のいずれかをテーマにして、上級生がリードし意見をまとめながら、グループごとに場面を決めて描いたり、色紙を貼ったり、各自が描いた紙を貼ったりして作品に仕上げました。4時間目には、他グループの作品を鑑賞しあい、振り返りを行いました。協力し合った異学年の仲間たちとの関係が今後も続くことを期待します。

## ○今年度の運動会について

すでに年間の予定でお知らせした通り、緑が浜小学校では10月29日（土）に運動会を予定しています。例年、本校では、この時期に運動会を実施していますが、今回改めて次の2点を確認して計画をしました。それは、①昨年同様に夏休み明けの9月に緊急事態宣言が発出されたとしても、解除された後の練習期間で運動会自体の実施が可能であること。②最初の実施予定が11月になると、延期になった場合かなり寒い時期の実施となり児童の負担と、他の行事（校外学習等）への影響が大きいこと。この2点から10月末の実施としました。また、今年は茅ヶ崎市長選挙が30日（日）に予定されており、予備日は11月5日（土）となります。

さて、運動会に向けた児童の活動は9月からですが、職員の準備は7月から始まります。茅ヶ崎市の感染レベルは1となりましたが、市教育委員会のガイドラインでは運動会に関して「開催規模の縮小、児童の健康観察・体調確認の徹底（発熱や咳・咽頭痛などの症状のある場合は参加させない）、開催時間の短縮、声を出さず機会を最小限にする、会場に入る際および協議後における手洗いの実施、共有物の消毒、ハイタッチをしない、熱中症予防に留意する」と定められております。本校でも、計画検討ぎりぎりまで待ち、教育委員会にも確認しましたが、今年度もコロナ対応のため半日開催といたします。

なお、今年の運動会では、コロナ対策に留意しつつ以下の点について挑戦いたします（コロナの感染状況が悪化した場合はこの限りではありません）。どうぞよろしくお願いいたします。

### （1）土曜日の開催

緑が浜小学校では過去2回平日開催としました。児童と参観の保護者の方との境を明確にできたので、土曜日で保護者の来校者数が全家庭2名となり増加しても、児童と保護者間、児童同士、保護者同士の距離が保てると考えました。

### （2）種目順を6学年混ぜる

過去2年はコロナ対応として前半・後半に分けて3学年ずつ種目を行ってまいりました。感染防止には有効でしたが、児童にとっては見て学ぶ時間帯が長く、また出場する側になると同じ出場側の他学年を見ていられないくらい忙しいというデメリットがありました。今年は、見る時間と出場する時間についてのバランスをとりたいと考えます。

### （3）応援係の復活

コロナ禍の状況にあった工夫をした応援に取り組みます。どのような応援になるのか（声を出すのか）は、開催時期の感染状況によります。

### （4）表現種目に再挑戦

昨年度は、当初徒競走と表現種目を計画していましたが、緊急事態宣言のため、距離をとっても表現種目の練習が行えず、徒競走と団体種目に切り替えました。今年は、状況が落ち着いているので表現種目に再挑戦します。

### （5）開会式・閉会式を実施

児童同士の密を避けるためや時間短縮のため、着席で行ってきましたが、今年はある形で実施したいと考えています。

#### ○職員の変動について

6月6日より、出産休暇を取得した教諭の後任の教諭が緑が浜小学校に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。